常磐毎日
発行所　平市田町75
常磐毎日新聞社
電(代表)2104番
2105番

☆お部屋が生きてる
御婚礼用
調度の家具
伊東家具店
電二四六四
平市新川町二三
平市大町元二三

天気予報
「今晩」西よりの風、晴時々曇。
「明日」西よりの風大体晴。
「沼上」今晩風波やや高いが明日は多少風波がある程度。

提供
隅田川商事株式会社
平2、電5494

脚光浴びる藤間沼

釣りキャンプ場に
平市で開発計画進める

四倉から磐城に通ずる観光道路を結ぶ一大観光ルートを造ろうとの開発計画を進めている平市では夏井川漁業協同組合の協力を得て、同市藤間地区の「藤間沼」を開発、つり場やキャンプ地区などの観光施設を完備、市民遊の場にしようという観光計画を進てる一方、きのう五日には商工観光課などの関係者が現地調査を行つた。この計画が実現すれば新舞子などを結ぶ観光地ともなることから関係者から大きな期待が寄せられている。

舞子しのぐ好条件

開発される藤間沼は市の中心部から東南に約六キロの地点、藤間中学校から約一キロ離れた太平洋に立つている。沼の周囲は約五百メートル、約三万三千平方メートルの円形をしている大きなもので、沼の東南は海に面しているうえ松林があるなど観こう地として適するばかりか観こう用居なところとして地元民の親の場となつている。

現在はつり天狗による沼つり場にすぎないが、こうした条件に恵まれ、さらには殺々と通められている海岸線観こう道路と結ぶ観こう地として開発すべきだとの要望が持ち上つていることから当局も本腰を入れはじめ、市商工観こう課が中心となつて開発計画を立案、現在市が行つている新市庁舎設計図に織り込んだ所か、夏井川漁業協同組合でも観こう開発とタイアップした

【写真＝観こう開発の行われる藤間沼】

つり天国を造ろうとそれぞれの計画を持ち寄つて細部的な検討を加えている。

計画をみるとまず魚類を多種に放流して釣り場とするほか、松林を利用したキャンプ地、さらに観こうホテルの建設とボート、ベンチなどの諸観こう施設を完備した一大観こう地を形成するもので、交通網も好条件におかれている。また藤間沼付近は四倉から国道に縦断する海岸観こう道路があり、計画通り観こう開発が進めば波立薬師、新舞子、夏井川河口、船引川河口、それに藤間沼、渡礁、渡間海岸、塩嶋崎灯台と並ぶ一大観こうルートが形成され、交通通りの観こう地となり、観こう客誘致などにより市経済に寄与することになる。

こうしたことから当局の首脳部間でも市の重点施策の一つとしてあげて開発を図ろうとしているものの、事業費が莫大なものとなることから継続事業として慎重に検討することになる模様である。

大竹商工観光課長の話　「藤間沼は地理的条件や風土的にも富んで観こう地としては適している。市は将来観こう全生かして発展を図るためにも当然開発して観こう客の誘致などを行いたいと思つている。しかし総合的なものになると莫大な予算をともなうので年次的につつ開、キャンプ地というよう開発、将来は観こう道路に結ぶ一大観こうルートを形成したい」

大掛りな鉱害調査

平市上荒川や磐城市長橋地内のように鉱害による被害か、どうかで炭鉱側と被害地市町村との言い分がまちまちであるのが磐城地区には相当の数量にのぼるため通産省では大がかりな鉱害賠償額の調査を行なうことになり、いよいよ今月十五日から二十日間にわたつて現地調査を行ない、来月中旬までに磐城炭田のはつきりした鉱害額を決める。

調査は通産省鉱害課と九州鉱害復旧事務団などから四人の応援を得て通産省の平石炭支局、大島支局長を団長とする総勢八人が二班に分れてだけるが、この調査の資料として市支局では炭鉱と市町村側からそれぞれの鉱害事務賠償調査書を提出させることになるが、五日までに提出されたのは五十六炭鉱のうち十七炭鉱（うち六炭鉱は既に事務団に資取）と十五市町村のうち四市町村（本県三市町村）が提出、残る炭鉱、市町村でも十日までに全部提出を終える予定である。

鉱害額では県では二十二億円、炭鉱は六千万円、市町村は十億と、それぞれ被害額を推定しているが、これに対し通産省平石炭支局は五億五千万円と推定しているなど決定までには多くの難関をひかえている。

生長の家の講演会　生長の家本部主催の講演会は八日午後一時から平市白銀町の石島公民館で開く。講師は岩田安雄先生、

広越の牛豚肉

平郵便局では切手趣味週間にちなむ郵便切手を発行する。発売は一枚十円を五千枚、大きさは縦三十三ミリ、横四十八ミリで三十六歌仙絵（伊勢）を描いた、楕円型のもの。販式はグラビア四度刷。伊勢〝平安朝時代の女流歌人〟を描いた立派な切手で来る二十日から発売される。なお当日同市では記念スタンプも窓口に備える。

切手週間に新発売

同町柏屋旅館で開いた去る当日は四倉中学校から中通り内川小学校長として赴任する松本吉民氏の歓送も合同で行つた。会費は千円

薄給さいて励ます
感謝される小林先生

アルバイトをしながら苦学する高校生に愛の手をさしのべ無償、学校をおえさせてやつた温情教師のかくれた努力がわかり、涙が切つた社会に明るい話題をなげている。

平市田町平町尻の県立、四倉高校（高久忠雄校長）に勤務する小林勇三郎＝磐城市北茨城市関本町＝が語題の人。

小林教諭は同校の国文科担任として勤めるようになつてアルバイトをしながら通学している生徒の多いのにおどろき、これまで六人の生徒に金銭的な援助や卒業後の就職問題など親身になつて世話をしてきた。

たとえば同市錦町大倉に住むA君は母一人子一人の家庭で授業料にもこと欠くありさまで、同情した小林教諭はわざわざ貯金を払い下げたり修学旅行などからラの子の九千七百円を調達してはおくりとどけ、去る三月に無事に卒業させてやつた。

A君の父は長、胃のわずらいから亡くなり、失対に就労する母と借家生活をおくりながら学校に通つていたが、母の収入では生活がやつとのA君は市内のミルクプラントに牛乳配達として勤めながら学ぶという苦しい生活だつた。これを見かねた小林教諭は一たまには映画も見たいだろう」とかげになり陽なたになつて世話をしてきたのかいがあつてA君はいま自衛隊に入隊、将来に明るい希望をもち勤務に励んでいる。

なお同教諭は昨夏以来、療養生活を続けながらも苦行を重ねてきた。二年担任のときもクラス

上野店実（勿来）▼恒第四区志賀一夫（学校）▼同一区鈴木昭彦（学校）

中柴校長の歓迎会　四倉高校新旧校長中柴光義氏（磐高）半沢富雄氏（相馬高）の歓送迎会は、四倉町、敬楽、四倉高PTA主催で、六日午後四時から

新年度 砂防工事決る

三十五年度内に行なう常磐地区砂防工事二十一カ所が県の第一次査定で内定した。内訳は炭鉱離職対策事業四カ所を含む荒川の砂防工で新規が九カ所増え本年繰越も一億二千二百八十七万九千円で前年度の十五カ所、七千百万円より大きく増ワクとなつている。なお地元の常磐地区砂防工事促進協議会の要望は四十カ所、二億五千万円であつた。内定した施工個所名次のとおり。（カッコ内は工費、単位千円）

特失砂防
▼遠本川＝常磐市小野田地内（九、六七〇）▼新川＝内郷市白水町学入山地内（四、一三〇）▼延常川＝常磐市宝剣所地内（三、五四〇）◆綾貝川＝同市字視貝（二、五一〇）◆山田川＝勿来市山田町字新川（三、〇〇〇）◆好間川舟沢＝好間村上好間（二、六四〇）◆同川井田木沢＝同村北好間（九、六七〇）▼延常川＝常磐市字

ドイツの話

ドイツ映画人の報酬虎の巻

【ハンブルク＝DAD】最近ドイツの「オスカー賞」に相当する「バンビ賞」を貰ったハンショルグ・フェルミーは、まだ二十九歳の俳優で、二年前にはまったく無名だったが、今では映画一本で十六万五千マルク（四万一千ドル）も稼ぎ、人気スターの報酬ストップのきっかけを作った。フェルミーの給料があっという間に急上昇したのでハンブルクの配給業者が慌てふ八人の極感ある配給業者とアルテュール・ブラウネル、クルト・ウールリッヒ、ウアルター・コツベルの三映画業者が会議を開いて突如昇給ストップを決定したのである。

二年前にはドイツの映画スターで十万マルク（二万五千ドル）稼ぐ人は一人もいなかったが、今日では二十人を数えている。今日、俳優の報酬は映画の製作費の三五％ないし四〇％を占め、平均百マルクから百二十マルク（二十五万ドルから三十万ドル）もかかる。一方、映画館の入場者数は昨年一五％から二〇％減少しているので、興行の不振は激しい競争を生み、人気俳優をつかまえて何とか成績をあげたいというあせりから、人気俳優に対する現金攻勢を誘発した。

このような傾向の中にあって例えば「情婦ローズマリー」で有名になったナドヤ・テイレルの報酬は六万マルク（一万五千ドル）から十五万マルク（三万七千五百ドル）に上った。「致命神童」でフェルミーの脇役を演じたヨハンナ・フオン・コクチアンは、六カ月の間に三万マルク（七千五百ドル）から十万マルク（二万五千ドル）まで上った。マリア・シエルの給料は二、三カ月の間に一万二千マルク（四千ドル）から六千マルク（十五万ドル）に跳ね上った。

また、冒険映画向きの俳優は十万マルク（二万五千ドル）の価値があるという。国際的に有名なルート・ロイベリツク、外国で仕事をしているナドヤ・テイレル、リゼロツテ・ブルヴアー、リリー・バルマー、カテリーナ・ヴアレンテ（歌手）、O・W・フイツシャー、クルト・ユルゲンス、ハーデイー・クリーガー、ハインツ・リーマンおよびフレツデイー・クインなどである。

第二給料群として三万ないし十万マルク（七千五百ドル）の価値がある俳優は、ヒルデガルド・ネフ、ヒルデガルド・ヒンツ、ヒルデガルド・ヒンツ、ヒルデガルド・ヒンツ